

## 湘南教組2020年度運動方針決定！

### ～湘南教組第65回定期大会～

湘南教組は、5月13日「湘南教組第65回定期大会」を開催しました。今年度の定期大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、長い歴史のある湘南教組の定期大会において初めての書面開催となりました。定期大会は、最高の議決機関であり、本来であれば全代議員が一堂に会して、2019年度たたかひの総括と2020年度運動方針を決定すべきでありましたので、書面開催の形をとることは苦渋の決断となりました。この間、各分会のご理解・ご協力もあり、オルグ等滞りなくとりくむことができたことに改めて感謝申し上げます。

各議案は以下の通り可決されました。

第1号議案	2019年度決算承認に関する件	賛成686票	反対8票	可決
第2号議案	2019年度たたかひの総括、ならびに 2020年度運動方針およびスローガンに関する件	賛成687票	反対9票	可決
第3号議案	2020年度一般会計予算に関する件	賛成686票	反対8票	可決
第4号議案	特別執行委員承認に関する件	賛成686票	反対8票	可決

今定期大会においては、書面開催にもかかわらず、多忙解消に向けたとりくみ、インクルーシブ教育について、教員免許更新制度の廃止に向けたとりくみ、中学校教科書採択問題など、さまざまな修正案、質問、そして意見が出され、組合員の求める課題を共有することができました。とりわけ、新型コロナウイルス感染症関連の質問や修正案が多くあり、今後の学校再開に際した、組合員の不安や心配する思いを再確認し、緊急提言でお示ししましたように、湘南教組は日教組、神教組と連携しとりくんでいきます。

湘南教組は、今後も「子どもたちの命・安全」「私たちの命・安全」と「子どもたちの学ぶ権利の保障」「学びの場・生活の場としての学校」の観点から、教委交渉等にとりくんでいきます。先行き不透明な状況のときこそ、1人ひとりが知恵を絞り「今できること」を考えていくことが大切です。2700人の組合員の声を受け止め、今一度、山積する課題を整理し、一つでも多く乗り越えていけるよう、とりくみを強化していきます。ともに、がんばりましょう！

### 2020年度 役員体制

執行委員長	鬼塚健自（小糸小）		
執行副委員長	三上祐一（西鎌倉小）	岡田耕一（鵠洋小）	澁谷智子（円蔵小）
書記長	松本 豊（大船小）		
書記次長	伏見允伸（御成中）	工藤大輔（大清水中）	鈴木 正（寒川小）
執行委員	岡部 匠（岩瀬中）	山里由香子（小坂小）	橋本 剛（御成小）
	久木田健太（鵠沼小）	木村智史（藤沢小）	山口知浩（長後小）
	吉浦博文（滝の沢小）	中村亮平（村岡中）	太田雄介（片瀬中）
	米山基哉（赤羽根中）	諸星見克（今宿小）	遠藤大輔（柳島小）

今年度は10名が入れ替わり、改めて新体制でスタートします。行き届かない点もあるかと思いますが、分会との繋がりをつくっていきたくと思っています。今後とも湘南教組執行部をよろしくお願いします。

退任役員の挨拶は後日、号外教組ニュースにて配付します。

# 藤沢市の教科書に関する署名

2021年度から中学校で使用する教科書の採択が、今夏行われます。

藤沢市では、2011年、2015年と一部の教科で先生や保護者の評価が大変低い教科書が、十分な審議を経ることもなく採択されてしまいました。その後、2017年の小学校道徳の採択以降、採択の過程の諸資料の提示の仕方が変わり、資料の可視化がすすみました。また、採択の場でも現場の先生方の意向を尊重する丁寧な議論が重ねられるようになっていきました。

湘南教組は、この間、藤沢の中学校の社会科教員・OBOG有志を集め、社会科教科書研究会（教科研）を行ってきました。また、定期的に中学校分会参加のもと、教科書内容の問題点を広く共有する学習会も行い、研究活動を続けてきました。また、「藤沢の教科書・採択問題にとりくむ会」等とも連携し、組合員だけでなく、広く市民が参加できる学習会も重ねてきました。

今夏採択においても、「藤沢の教科書・採択問題にとりくむ会」と連携し、教職員や保護者の意見が反映されるよう署名活動にとりくみます。回収した署名は、「藤沢の教科書・採択問題にとりくむ会」が代表して、藤沢市教育委員会へ要望書とともに届けます。

是非多くの方々に署名活動にとりくんで頂けるよう、各分会での声かけをお願いします。

## 女性部だより

### <2020年 湘南教職員組合 女性部定期大会>

6月11日（木）に藤沢市民会館にて開催予定だった女性部定期大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度については書面開催に変更となりました。定期大会は2019年度の活動の総括を全代議員で確認しつつ、2020年の運動方針を決定する議決機関です。例年通り開催したい思いはありますが、組合員の安全を第一に考えて、湘南教組定期大会と同様、書面開催を判断しました。執行部が各分会に訪問し、議案に対する質問、意見、また、修正案等のやりとりを行っていきたくと思います。定期大会の議案は以下の2つです。

#### 第1号議案 2020年度女性部運動方針案に関する件

1. 女性教職員の生活と権利を守るとりくみをすすめます。
2. 教育研究活動に積極的にとりくみ、両性の自立・平等・共生をめざす教育を推進します
3. 子どものしあわせと平和を守る運動を、保護者・地域住民とともにすすめます。
4. 組織を強化し、湘南教組女性部の運動を前進させます。

#### 第2号議案 女性部細則の改正について

昨年度の11月ころから、「女性部定期大会代議員数について」のアンケートを行い、ほとんどの分会が「代議員数削減に賛成」という意見でした。その結果をもとに、女性部改革検討委員会で検討し、女性部定期大会の代議員数を「女性部委員（正規職員）の6人につき1人。端数切り上げ。」という提案をします。

## <女性部定期大会までの日程>

- 6月 5日(金) 書面表決書配付
- 6月11日(木) 女性部定期大会 代議員による書面採決
- 6月15日(月) 採決用紙提出 19時までに書記局に提出
- 6月22日(月) 結果報告集会

## <第50回湘南地区「母と女性教職員の会」について>

「母と女性教職員の会」は、子どもや女性をとり巻く環境を改善したい、でも学校だけでは解決できないとの思いから始まり、様々な課題に対してお母さんたちと教職員が手をつなぎ、解決の糸口を探ってきました。そのため母女の会は、お母さん方の参加が不可欠な会です。

「母と女性教職員の会」を開催するため、例年であれば、下記の日程で保護者代表の方とともに準備をすすめています。

- 5月 : 第1回すすめる会(年間計画、各校担当母親の会について)
- 6月 : 各校担当母親の会(活動内容の確認、情報交換、レポート提案者の決定)
- 10月 : 第2回すすめる会(湘南母女について、レポート提案内容の検討)
- 11月 : 湘南地区「母と女性教職員の会」
- 1月 : 第3回すすめる会

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5月すすめる会・6月各校担当母親の会が中止となり、分科会で保護者からのレポート提案ができない状況になりました。母女の会の趣旨を踏まえ、今年度は午後の分科会を行わず、午前の全体会(講演会)のみの開催とします。

### 湘南教育会館主催 湘南地区「母と女性教職員の会」

日 程：11月23日(月祝) 寒川町民センター(10:00~12:10)

全体会 講演会 講師(予定)：北村 年子さん

(ラジオパーソナリティ、ノンフィクションライター。女性・子ども・ジェンダーなどをテーマに活動。虐待防止・子育て支援のセミナー、自己尊重ワークショップなども精力的に行っている方です。)



今年度分科会でレポート提案予定だった分会は、来年度の母女の会での提案をお願いします。

### 「母と女性教職員の会」レポート提案校(予定)

- 鎌倉 : 七里ガ浜小、第一中、大船中
- 藤沢 : 俣野小、滝の沢小、明治中、第一中
- 茅ヶ崎・寒川 : 松浪小、旭小、西浜中

# 教員免許更新講習の実施方法の変更について

4月28日、文科省より以下の通知がでました。

新型コロナウイルス感染症への対応のため、教員免許更新講習の実施に当たって、

- ①対面式講習について通信式講習として実施することの手続きの特例
- ②通信式講習の履修設定試験について郵送により実施することを認める特例期間の延長

これを受けて、星槎大学と協議した結果、2020年度の湘南教組の免許更新講習は、講習A（対面のみ）と講習B（対面+通信）を実施せず、講習C（通信のみ）を実施することとしました。すでに講習A,Bを希望している方には、執行部より各個人あてに講習Cの受講をお願いするご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

## <今後のスケジュール（予定）>

	内容
6月中	星槎大学から「教員免許講習申込書」が自宅に郵送で届きます。 申込書に必要事項を記入し、受講料振り込み控えとともに、星槎大学へ郵送してください。
7月中	受講の手引き・テキストが自宅に郵送で届きます。
9月末	レポート3本を提出します。
10月下旬	確認テストが自宅に郵送で届きます。
11月8日	確認テスト郵送しめきり



分会員1人一本を目標に、

## タオル一本運動にとりくみます



☆昨年度行った「2019台風被害県内及び被災地教育復興カンパ」のお礼が神教組を通じて藤野北小学校より届きました。みなさんのご協力に改めて感謝申し上げます。湘南教組は今後も被災地支援にとりくんでいきます。

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、台風19号による被災から6ヶ月が経ち、避難先である相模原市立ふじの体験の森やませみで学習を再開しております。藤野北小学校校庭に崩落した斜面も土嚢を積み上げ安全対策を確保しつつ、復旧工事に向けて斜面の調査を行っております。

そのような中、本校の児童に対しましてあたたかいご支援をいただき本当にありがたく、心より感謝申し上げます。

いただいた義援金は早速、体育館で利用する大型ジェットヒーター2台、ミニサッカーゴール一式を購入に当てさせていただきました。お陰様で子どもたちが元気に遊ぶ姿が見られるようになってきました。

これからも本校児童の健やかな成長を温かく見守っていただければ幸いに存じます。

本来ならば、お伺いしてお礼を申し上げますところではございますが、皆様方のますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げ、略儀ながら書状をもちましてお礼のご挨拶と致します。

謹白

令和2年 4月 30日  
神奈川県教職員組合  
執行委員長 成金正裕 様

相模原市立藤野北小学校 校長 東郷健二郎